

本裁決書は、行政不服審査法第85条の規定により公表するものです。

## 裁 決 書

審査請求人

霧島市情報公開条例（以下単に「条例」という。）第9条第1項及び第2項の規定に基づく次の(1)から(8)までに掲げる処分に対して、審査請求人が令和7年2月3日付けでした審査請求（以下「本件審査請求」という。）について、以下のとおり裁決する。

- (1) 令和6年11月14日付け公文書部分開示決定（消総第219号。以下「本件処分1」という。）
- (2) 令和6年11月14日付け公文書部分開示決定（消総第221号。以下「本件処分2」という。）
- (3) 令和6年11月14日付け公文書不開示決定（消総第222号。以下「本件処分3」という。）
- (4) 令和6年11月14日付け公文書部分開示決定（消総第224号。以下「本件処分4」という。）
- (5) 令和6年11月14日付け公文書不開示決定（消総第225号。以下「本件処分5」という。）
- (6) 令和6年11月14日付け公文書部分開示決定（消総第227号。以下「本件処分6」という。）
- (7) 令和6年11月14日付け公文書不開示決定（消総第228号。以下「本件処分7」という。）
- (8) 令和6年11月14日付け公文書不開示決定（消総第229号。以下「本件処分8」という。）

## 主 文

- 1 本件処分2のうち、公文書開示請求第2[1]②「り災物件申告書」の「数量」欄、「り災別」欄及び「購入年月」欄、同第2[3]①及び同第2[5]①「火災調査報告書」の「原因概要及び焼損物件等」欄の非開示部分を取り消す。
- 2 本件処分8を取り消す。
- 3 前2項を除く審査請求は、いずれも棄却する。

## 理 由

### 1 審査請求人の主張

審査請求人の申立ての要旨は、霧島市消防局長（以下「実施機関」という。）が、令和6年11月14日付けで行った本件処分1から本件処分8までの取消しを求めるものであ

り、その理由として、別紙のとおり主張している。

## 2 当庁の判断

- (1) 当庁は、条例第 44 条の規定により、令和 7 年 7 月 14 日に、本件審査請求について、霧島市情報公開・個人情報保護審査会（以下「審査会」という。）に諮問した。
- (2) 令和 8 年 6 月 29 日付け霧島市情報公開・個人情報保護審査会答申第 1 号で示された本件審査請求に対する審査会の判断は、次のとおりである。

### 『1 論点について

審査請求人は、審査請求書及び反論書において、本件処分 3（消総第 222 号）、本件処分 5（消総第 225 号）及び本件処分 7（消総第 228 号）に記載のとおり「各開示請求に該当する公文書を作成せず保有していない」ということは霧島市消防局職員の服務に関する規程第 2 条（服務の根本原則）、地方公務員法第 30 条（服務の根本基準）及び同第 32 条（法令等及び上司の職務上の命令に従う義務）に著しく違反し、また同第 37 条（怠業行為）に該当する怠慢な行為である、と主張している。しかし、当審査会は、処分庁が行った開示決定等、訂正決定等、利用停止決定等又は開示請求、訂正請求若しくは利用停止請求に係る処分庁の不作为に関し、実施機関が行った諮問に応じて、当該諮問に対する答申を行う機関であることから、このような主張に対する判断は行わず、処分庁が行った本件処分 1 から本件処分 8 までの妥当性を論点として審査を進めた。

## 2 本件処分 1、2、4 及び 6 の妥当性について

### (1) 本件処分 1 について

審査請求人は、審査請求人が関係する起訴状に損害額調査報告書の内容が記載されていることを理由に開示することを主張する。しかし、条例第 3 条において「何人も、この条例の定めるところにより、実施機関に対して公文書の開示を請求することができる」と規定しており、開示請求者に関する個別的事情（当該請求者が誰か、当該請求者が他でどのような情報を知り得たか、あるいは、当該請求者が当該開示によって得た情報の利用目的など）に関わりなく、開示請求を認める制度であることから、開示・不開示の判断に当たっては、開示請求者が損害額調査報告書に記載の内容を知っているか否かという個別的事情を考慮すべきものではない。

ところで、本件「損害額調査書」における「り災建物の概要」欄の責任者氏名、建築面積及び延べ床面積、「り災状況」欄の焼損面積、「損害額」欄及び「火災保険」欄については、個人の財産状況を明らかにするものであり、条例第 5 条第 2 号「個人に関する情報（事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。）で特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することにより、特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）又は特定の個人を識別することはでき

ないが、公にすることにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるもの」に該当することから、当該部分については、不開示とすることが妥当である。

(2) 本件処分2について

ア 火災調査報告書（公文書開示請求第2[1]①、[2]①、[3]①、[4]①、[5]①、[6]①、[7]①、[8]①及び[9]①）

「原因概要及び焼損物件等」欄に記載されている発火源、経過、着火物、出火箇所の欄について、実施機関は意見書において「出火箇所で発火源がどのような経過をたどって着火物に着火したかの過程が分かることから、出火原因に関する人の行動ないし様態に結びつき、関係者の過失の態様等にも影響する可能性があることから、条例第5条第2号の個人識別情報に該当するおそれがある」と説明する。

当審査会で当該公文書に記載された内容を見分したところ、不開示とした「原因概要及び焼損物件等」欄については、個人識別情報に該当するとは認められず、また、部分開示決定通知書に記載のある条例第5条第6号は、アからオに具体的な事務又は事業内容を掲記して、特に例外として不開示とすることを許容する「おそれ」を限定的に明示しているのであり、同条同号本文の「その他…おそれがあるもの」も特段の事情が認められる事務又は事業についての規定であると限定的に解されるべきであり、「原因概要及び焼損物件等」欄に関する事務又は事業がこれに該当するとは認められないものの、「原因概要及び焼損物件等」欄に記載された内容から、出火箇所で発火源がどのような経過をたどって着火物に着火したかの過程が公になることにより、放火等の犯罪を容易にするおそれがあることから、同条第4号の「公にすることにより、…犯罪の予防…に支障が生ずるおそれがある情報」に該当すると認められ、不開示とすることが妥当である。

この点において、公文書開示請求第2[1]①、[2]①、[4]①、[6]①、[7]①、[8]①及び[9]①の「原因概要及び焼損物件等」欄の記載につき、根拠条文を条例第5条第4号とする限りにおいて不開示とした実施機関の処分は妥当である。

しかし、公文書開示請求第2[3]①及び[5]①の「原因概要及び焼損物件等」欄の記載は、出火箇所で発火源がどのような経過をたどって着火物に着火したかの過程が公になり放火等の犯罪を容易にするおそれがある内容とは認められないことから、条例第5条第4号に該当せず、不開示とした実施機関の処分は妥当でないから当該処分を取り消し開示すべきである。

なお、前記各文書の「火元」欄に記載されている氏名、職業及び住所並びに「第一発見者」欄及び「通報者」欄の氏名、住所及び電話については、条例第5条第2号本文の「個人に関する情報で…特定の個人を識別することができるもの」で

あると認められ、同条同号ア、イ、ウのいずれにも該当しないことから、不開示とすることが妥当である。

イ リ災物件申告書（公文書開示請求第2[1]②）

「リ災物件報告書」は、当該火災による被害状況を報告するものであり、申告者個人の財産状況が明らかになるものであり、「申告者」欄の記載は条例第5条第2号の「特定の個人を識別することができるもの」に該当し、「リ災物件」欄のうち、「品名」欄及び「購入時金額」欄は、「特定の個人を識別することはできないが、公にすることにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるもの」に該当することから、当該箇所については、条例第5条第2号に基づき不開示とした実施機関の処分は妥当である。

ただし、「数量」欄、「リ災別」欄及び「購入年月」欄については、それだけでは直ちに個人の財産状況に結びつく個人に関する情報とは認められないため、当該箇所を不開示とした実施機関の処分は妥当でなく、条例第5条本文に基づき開示すべきである。

ウ 損害額調査書（公文書開示請求第2[1]④）

本件「損害額調査書」における「損害額」欄及び「火災保険」欄については、公共施設における被害に関する情報であり、条例第5条第6号「市の機関、国の機関、独立行政法人等、他の地方公共団体又は地方独立行政法人が行う事務又は事業に関する情報であつて、公にすることにより、次に掲げるおそれその他当該事務又は事業の性質上、当該事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるもの」に該当することから、当該部分について不開示とした実施機関の処分は妥当である。

なお、本件処分2において、「[1]③」とあるのは「[1]④」の誤記であるから訂正の必要がある

(3) 本件処分4について

ア 実況見分調書（公文書開示請求第3[5]①）

本件「実況見分調書」における「火元住所、職業・氏名」欄の記載は条例第5条第2号の「特定の個人を識別することができるもの」に該当し、「同上立会人」欄の個人名の記載は、それが公になることで、以後同様の手続に対する一般の協力が得られなくなる可能性があり、条例第5条第6号「市の機関、国の機関、独立行政法人等、他の地方公共団体又は地方独立行政法人が行う事務又は事業に関する情報であつて、公にすることにより、次に掲げるおそれその他当該事務又は事業の性質上、当該事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある

もの」に該当する。

なお、本件「実況見分調書」の「2 現場の模様」及び「3 焼損状況」の説明文章に記載された出火箇所、出火源及び火災に至る経過については、それが公になることにより、放火等の犯罪を容易にするおそれがあることから、条例第5条第4号の「公にすることにより、人の生命、身体若しくは財産の保護又は犯罪の予防、犯罪の捜査その他公共の安全と秩序の維持に支障が生ずるおそれがある情報」に該当すると認められ、当該部分について不開示とした実施機関の処分は妥当である。ゆえに、本件処分4の「公文書の一部を開示しない理由」には、「条例第5条第4号」を不開示根拠条文として、また、同条同号に該当する旨を不開示理由に、それぞれ追記すべきである。

イ 公文書部分開示決定通知書（公文書開示請求第3〔7〕）

上記(1)に記載のとおり、情報公開制度は開示請求者に関する個人的事情に関わりなく開示請求を認める制度であり、開示・不開示の判断に当たっては、開示請求者が誰であるかは考慮されないことから、名宛人については、条例第5条第2号の個人に関する情報に該当し、実施機関が不開示とした処分は妥当である。

(4) 本件処分6について（公文書開示請求第4〔6〕）

(3)イと同様に、名宛人については、実施機関が条例第5条第2号に基づき不開示とした処分は妥当である。

3 本件処分3、5及び7の妥当性について

本件処分3、本件処分5及び本件処分7において、不開示となった以下の件名又は内容について、その存否に関し当審査会において調査を行ったところ、当該件名又は内容に合致する公文書は存在しないことが認められた。

したがって、実施機関が当該公文書を条例第9条第2項に基づき不開示としたことは妥当である。

| 開示請求書における番号 | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                        |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 2号〔1〕       | 鹿児島県霧島市溝辺町竹子 6096 事業所名：霧島市連合青年団溝辺支部団（霧島市所有物件）で2006年6月27日1時40分に発生した火災について |
| ⑤           | 火災報告取扱要領別表第4に基づいて行われた建物損害額 [REDACTED]<br>[REDACTED]に関する損害算出書（又は損害査定書）    |
| ⑥           | 火災報告取扱要領別表第4に基づいて行われた建物損害額 [REDACTED]                                    |

| 開示請求書に<br>おける番号                         | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                         | ■■■■■に関する損害算出書（又は損害査定書）                                                                                                                                                                                                           |
| 2号 <sup>2</sup><br><br>②<br>③<br>④<br>⑤ | <p>鹿児島県霧島市国分名波町 22 番 16 号（霧島市所有物件）で 2008 年 11 月 12 日 7 時 00 分に発生した火災について</p> <p>罹災物件申告書（動産、その他用）第 10 号様式（第 29 条関係）</p> <p>罹災証明書</p> <p>損害額調査書（第 11 号様式（第 30 条関係）</p> <p>火災報告取扱要領第 4 に基づいて行われた損害額■■■■■につ<br/>いての損害算定書（又は損害査定書）</p> |
| 2号 <sup>3</sup><br><br>②<br>⑤           | <p>鹿児島県霧島市の清掃事務所の倉庫（霧島市所有物件）で 2019 年 3 月 16 日 22 時 00 分に発生した火災について</p> <p>罹災物件申告書</p> <p>建物損害額1,527,000円について火災報告取扱要領別表 4 に基<br/>づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）</p>                                                                       |
| 2号 <sup>4</sup><br><br>③<br>⑤           | <p>鹿児島県霧島市隼人町姫城 914 番 1 の公園（霧島市所有物件）<br/>で 2016 年 10 月 21 日（時分不明）に発生した火災について</p> <p>罹災証明書</p> <p>建物損害額83,000円について火災報告取扱要領別表 4 に基づい<br/>て行われた際の損害算出書（又は損害査定書）</p>                                                                  |
| 2号 <sup>5</sup><br><br>③<br>⑤           | <p>鹿児島県霧島市国分上小川 3819 番地 12（霧島市所有物件）城山<br/>公園管理事務所で 2016 年 8 月 2 日 16 時 10 分に発生した火災につ<br/>いて</p> <p>罹災証明書</p> <p>建物損害額1,264,000円について火災報告取扱要領別表 4 に基<br/>づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）</p>                                                |
| 2号 <sup>6</sup><br><br>②<br>③<br>⑤      | <p>鹿児島県霧島市隼人町内 2652-39（霧島市所有物件）宮の杜ふれ<br/>あい公園で 2016 年 3 月 8 日 6 時 00 分に発生した火災について</p> <p>罹災物件申告書</p> <p>罹災証明書</p> <p>火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた建物損害額65,000<br/>円に関する損害算出書（又は損害査定書）</p>                                                |
| 2号 <sup>7</sup><br><br>②                | <p>鹿児島県霧島市国分上井字一篠 94－2（霧島市所有物件）鉄道<br/>記念公園の貨車で 2016 年 2 月 6 日 16 時 05 分に発生した火災につ<br/>いて</p> <p>罹災物件申告書</p>                                                                                                                        |

| 開示請求書に<br>おける番号                            | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ③<br>④                                     | 罹災証明書<br>損害額調査書                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 2号 <sup>8</sup><br><br>②<br>③<br>⑤         | 鹿児島県霧島市国分下井 2512（霧島市所有物件）の公園で 2011 年 11 月 29 日 18 時 30 分に発生した火災について<br>罹災物件申告書<br>罹災証明書<br>損害額合計 10,000 円について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 2号 <sup>9</sup><br><br>②<br>③<br>⑤         | 鹿児島県霧島市で 2017 年 8 月 6 日 17 時 10 分に発生した出火原因放火（霧島市所有物件）について<br>罹災物件申告書<br>罹災証明書<br>建物損害額 46,000 円について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 3号 <sup>1</sup><br><br>①<br><br>②<br><br>③ | 平成 28 年 1 月 28 日木曜日 12 時 36 分頃 [redacted]<br>[redacted] で発生した火災について<br>① 建物損害額 [redacted] について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額<br>② 内容物（ [redacted] ）の損害額 [redacted] について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額<br>③ 「霧島市火災調査規程に関する事務処理要領」第 8「罹災証明書の発行要領」第 1 項に条文化されている「証明できる範囲は、火災及び消火による被害に関する事項で事実を確認した記録があるもの又は確実な証拠により実証できるものとする」に該当する「事実を確認した記録」又は「確実な証拠」について公文書を請求する。 |
| 3号 <sup>2</sup><br><br>①                   | 平成 28 年 1 月 13 日水曜日 4 時 40 分頃 [redacted]<br>[redacted] で発生した火災について<br>① 建物損害額 [redacted] について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

| 開示請求書における番号                    | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>②</p> <p>③</p>              | <p>内容物損害額 [redacted] について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額</p> <p>「霧島市火災調査規程に関する事務処理要領」第 8「罹災証明書の発行要領」第 1 項に条文化されている「証明できる範囲は、火災及び消火による被害に関する事項で事実を確認できるものとする」に該当する「事実を確認した記録」又は「確実な証拠」について公文書を請求する</p>                                                                                                                                          |
| <p>3 号 3</p> <p>①</p> <p>②</p> | <p>平成 28 年 1 月 5 日火曜日 6 時 58 分頃 [redacted]</p> <p>[redacted] について発生した火災について</p> <p>[redacted] について火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額</p> <p>「霧島市火災調査規程に関する事務処理要領」第 8「罹災証明書の発行要領」第 1 項に条文化されている「証明できる範囲は、火災及び消火による被害に関する事項で事実を確認できるものとする」に該当する「事実を確認した記録」又は「確実な証拠」について公文書を請求する</p>                                                                 |
| <p>3 号 4</p> <p>①</p> <p>③</p> | <p>平成 28 年 1 月 2 日土曜日 2 時 00 分頃鹿児島県霧島市国分下井 2512 番（国分海浜公園）で発生した火災について</p> <p>自動販売機に放火された事で 219,818 円（内容物込み）の損害を受けた事で損害状況の損害額 220,000 円の記載をする際火災報告取扱要領別表 4 に基づいて行われた際の損害額算出書（又は損害査定書）又は霧島市火災調査規程第 10 号様式（第 29 条関係）の損害見積額</p> <p>「霧島市火災調査規程に関する事務処理要領」第 8「罹災証明書の発行要領」第 1 項に条文化されている「証明できる範囲は、火災及び消火による被害に関する事項で事実を確認した記録があるもの又は確実な証拠により実証できるものとする」に該当する「事実を確認した記録」又は「確実な証拠」について公文書を請求する</p> |
| <p>3 号 5</p> <p>③</p>          | <p>平成 28 年 1 月 24 日 [redacted] で発生した火災について</p> <p>火災報告取扱要領別表 4 に基づいてする建物損害額の査定に関する損害算出書（又は損害査定書）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

| 開示請求書に<br>おける番号                                                    | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3号 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">6</span> | 霧島市火災調査規程に関する事務処理要領の第7に「火災調査書類の作成要領については別に定める」とあるが第11号様式損害額調査書に係る作成要領を請求する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 4号 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> | <p> <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>で平成28年1月24日に火災が発生した件に係る火災現場写真記録台紙（消総第108号令和元年9月27日公文書開示決定通知書）（第3号様式、第16条関係）について </p> <p>(1) 写真No.8、No.9、No.10に存在する「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(2) 写真No.67「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(3) 写真No.67「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(4) 写真No.67「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(5) 写真No.77「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(6) 写真No.68、No.69、No.72、No.73の「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(7) 写真No.83「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(8) 写真No.81、No.82、No.83、No.84「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(9) 写真No.83、No.75「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>(10) 写真No.86「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に</p> |

| 開示請求書に<br>おける番号 | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (11)            | <p>関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p> <p>写真No.44「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (12)            | <p>当該火災実況見分調書平成28年1月27日付 作成者 消防司令補 小倉剛において、7ページ目下から5行目「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (13)            | <p>当該火災実況見分調書（公文書部部分開示決定通知書消総第261号平成29年3月13日開示済み）平成28年1月27日付 作成者 消防司令補 小倉剛において、9ページ目上から7行目「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」（写真No.66、67）に係る火災報告取扱要領別表第4、第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (14)            | <p>罹災物件申告書（動産、その他用）第10号様式（第29条関係）2016年2月2日に<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>が<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</span>の火災の件について提出した当該文書の上から1段目「<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」に係る火災報告取扱要領別表第4第12表に関する書類で全損又は小損の判断をする為の減損率を記載した公文書</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 5               | <p><span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>で平成28年1月24日に発生した火災に係る「火災現場写真記録台紙」第3号様式（公文書部部分開示決定通知書消総第108号令和元年9月27日）の写真である「No.8、No.9、No.10の<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.67<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.67<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.77<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.68、No.69、No.72、No.73<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.83<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.81、No.82、No.83、No.84<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.83、No.75<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.86<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.44<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「No.55<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「火災実況見分調書（公文書部部分開示決定通知書消総第261号平成29年3月13日）7ページ目<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」「火災実況見分調書（同上）9ページ目、<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>」について火災報告取扱要領別表4に基づいて算出、決定した各収容物の損害額</p> |
| 9               | <p>霧島市火災調査規程第15条の文中の「関係者の承諾を得て行う事を原則」並びに消防法（法律第186号）第33条（破壊された財産等の調査）に基づけば「関係保険会社の承諾」が必要だが、平成28年1月27日行われた調査「火災現場写真記録台紙（前述5）」を行</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

| 開示請求書に<br>おける番号 | 開示請求に係る公文書の件名又は内容               |
|-----------------|---------------------------------|
|                 | う際に「関係保険会社の承諾」を受けた事に係る公文書を請求する。 |

#### 4 条例第8条を根拠にした本件処分8の妥当性について

条例第8条は、「開示請求に対し、当該開示請求に係る公文書が存在しているか否かを答えるだけで、不開示情報を開示することとなる時、実施機関は、当該公文書の存否を明らかにしないで、当該開示請求を拒否することができる。」と規定している。

当該条文は、適用例として、特定の個人に係る生活保護や措置入院等に関する申請書類の開示請求などが挙げられ、この場合においては、当該公文書の有無について答えた場合、当該人物がそれらの申請を行ったか否かという、通常、不開示情報として保護すべき利益に当たる極めてプライベートな情報が開示されることとなることから、実施機関が、当該公文書の有無について応答を拒否することができることを定めたものである。

しかし、当該条文を恣意的・濫用的に運用した場合、情報公開制度の趣旨を没却することになりかねないため、当該条文を適用する対象については、開示請求に係る公文書の有無に係る情報が争点となり重大な意味を持つもののほか、当該情報が高度のプライバシーに関する情報に該当するもの等に限定して解釈する必要があるものと考えられる。

以上を踏まえて、本件処分8について検討すると、実施機関は意見書において、「「り災物件申告書」は、提出意思及び申請内容についても任意とされており、り災者と処分庁との間で申告され受理される内部行為の一種であり、…仮に、「存在する」とした場合、特定の個人がり災し、申請を行った事実（手続き利用及び行動履歴の事実）の有無が推知される。これは個人に関する情報の開示と同視でき、条例第5条第2号により保護される個人の権利利益を害するおそれがある」ことを条例第8条を適用した理由として主張しているが、当該地において火災が発生したことについては、一般的に知られている事実であり、火災が発生した場合において、被災者がり災物件申告書を提出することは、一般的に行われることであることから、当該申告書の提出の有無が高度のプライバシーに関する情報であるとまでは言えない。

また、実施機関は「「存在しない」とした場合であっても、申告が必要な被害がなかった、申告する意思がなかった等の事実が推知され得る」と主張するところ、不存在であることを明らかにしても、り災物件申告書の提出の有無や財産に係る被害の有無が明らかになるわけではなく、この点においても、条例第8条が定める要件「開

示請求に係る公文書が存在するか否かを答えるだけで不開示情報を開示することとなる」と該当するとは認められないことから、以下の件名及び内容に係る公文書については、改めて開示決定等をすべきである。

| 開示請求書における番号     | 開示請求に係る公文書の件名又は内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4号 <sup>1</sup> | <p>2016年2月2日に[ ]が[ ]の火災（2016年1月24日）が発生した件について罹災物件申告書10号様式（第29条様式）を提出しているが、その罹災物件中[ ]、数量：空白、購入年月日：空白、購入金額、空白（消総第268号令和3年3月25日付けの公文書開示決定通知書と同じ空白）となっているが「火災報告取扱要領」別表4、第12表 動産損害額査定率（全損、小損を判断）の「減損率」が記載されて焼損に係る「全損、小損が確認できる公文書」</p>                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 4号 <sup>2</sup> | <p>2016年2月2日に[ ]が[ ]の火災（2016年1月24日）が発生した件について罹災物件申告書10号様式（第29条様式）を提出しているが、「[ ]」：焼損、数量：空白、購入年月日：空白になっているが、＜下から5段目の罹災物品（消総第268号令和3年3月25日付の公文書開示決定通知書と同じ空白）＞「火災報告取扱要領」別表4、第11表に基づき損害額を算出する為に必要な「経過年数」が確認できる公文書</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 4号 <sup>4</sup> | <p>霧島市情報公開・個人情報審査会答申第1号令和2年12月16日第4（本件処分に関する主張の内容）第2項（実施機関の主張の要旨）(1)ア処分の理由「損害額の算出については、罹災物件所有者から提出される「罹災物件申告書」（火災調査規程第29条及び第10号様式の罹災物件ごとに、「火災報告取扱要領ハンドブック（11訂版）」（以下単に「ハンドブック」というを参考にして算出し）を適用して平成28年1月24日[ ]で発生した火災に係る罹災物件申告書（[ ]が2016年2月2日に提出した文書）に記載のある下記の各算定額についての公文書の請求をする。（当該書面中の各損害見積額の請求）</p> <p>公文書部分開示決定通知書消総第268号令和3年2月25日の黒塗りの部分の詳細。</p> <p>(1) [ ]の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額）</p> <p>(2) [ ]の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額）</p> <p>(3) [ ]の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額）</p> <p>(4) [ ]の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額）</p> |

| 開示請求書に<br>おける番号 | 開示請求に係る公文書の件名又は内容         |
|-----------------|---------------------------|
| (5)             | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (6)             | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (7)             | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (8)             | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (9)             | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (10)            | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (11)            | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (12)            | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (13)            | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |
| (14)            | ■■■■の損害算定額（罹災物件申告書の損害見積額） |

』

上記の審査会の判断について、明白な誤りが含まれているものとは見受けられず、これを判断の基礎とすべきでないとする合理的根拠も見当たらない。

よって、審査会の答申を尊重して主文のとおり裁決する。

令和8年8月5日

審査庁

霧島市長 中重 真一



(別紙)

1 審査請求の理由

再審手続き準備中の為

①① (第229号) について：4号の公文書開示請求書には添付資料として [redacted] 並びに [redacted] の物件が放火された事について当該物件は [redacted] の所有物件であるという [redacted] を添付しており、この事で [redacted] であるのであるから霧島市情報公開条例第5条第2項但し書き(イ)に該当していることは動かし難い事実であるので公文書を黒塗り無しで公開すべきである。尚、私は [redacted] 妨害をやめるべきである。

①② (第228号) について：4号公文書開示請求書④④については日本国内の消防局によれば(経験則)罹災物件申告書第10号様式(第29条関係)の損害見積額に消防局が記載するようになっているが霧島市消防局の場合、勝手に捨てたのか又は、最初から作成も記載もしていないのか理由も明らかにすべきである。(霧島市情報公開事務取扱規程第9条第3項第5号)

①③ (第219号) について：公文書の一部を開示しない理由についての部分で建築面積、延べ面積、焼損床面積、火災保険、火元となった者個人に関する情報は [redacted] に明記されており建物の面積等は法務局の登記簿謄本を見れば誰でも分かる(公知の事実)であるのであえて黒塗りにして不開示にする理由はない。実際この件に関しては新聞やマスコミにもニュースが流されており、火災共済の有無、焼損床面積等についても、消防局や警察により報道されており公知の事実であり差別である。

①④ (第222号) について：2号の公文書については鹿児島県知事に対する公文書開示請求で開示された霧島市所有物件である。この事からこれらの物件は、市長が保有する行政文書の管理に関する規則(平成17年11月7日規則第15号)第13条別表(第7条関係)永年保存とするもの、第7項、財産の管理、処分に関する文書で重要なもの、第10項証明等に関する文書で重要なものに該当する公共の財産であり、火災報告取扱要領ハンドブックを基にして罹災物件申告書、第10号様式(第29条関係)の損害見積額に消防局が記載すべきものである。罹災物件申告書については、[redacted] の罹災物件申告書が残っているのに、公共の財産の罹災物件申告書を勝手に捨てる行為は憲法第29条(財産権)の侵害である。又市有物件については市有物件災害共済(ファイル基準表に記載)に加入しており保存年限も永年とされるなど誰でも分かる価額になっておりそれによって建物損害額、収容物損害額を算出して、共済金の請求書にも添付されているはずである。これらの市有物件に係る損害の程度に関する情報についても市民の公共の財産であるはずである。因みに日本全国の各市の保有する市有財産に係る火災については公文書として公開がされています。

①⑤ (第225号) について：[redacted] の所有とされる [redacted] は

罹災物件申告書（第10号様式（第29条関係））が残っているのに、公文書開示請求書第3号㊦㊧㊨㊩が存在しないということは霧島市消防局職員の服務に関する規程第2条（服務の根本原則）並びに地方公務員法第30条（服務の根本基準）、第37条（怠業）に甚しく違反しています。

特定の者について罹災物件申告書を提出させない行為は差別である。通常鹿児島県内の市消防局や他県の消防局については、罹災物件申告書と火災報告取扱要領ハンドブックに基づき損害額が算出され消防庁に報告されている。

①⑥（第224号）について：霧島市情報公開条例第5条第2項但し書（イ）に基づき公開すべきである。添付書類である[ ]を見れば[ ]の所有であるとされ、(1)火災発生場所 (2)火災を起こした者 (3)どのようにして (4)火災を起こした者の本籍、住所、職業 (5)共済加入の有無について明記されているからである。因って霧島市情報公開事務取扱規程第14条第2項第5号自己の権利利益を著しく侵害されている為開示すべきである。

①⑦（第221号）の㊦②罹災物件申告書）③損害額調査書について：具体的に火災報告取扱要領ハンドブックがどのように活用され損害額を算出するのか知る必要があり、公共の財産がどのような損害を受け、公共物がどのように管理及び処分されているのかを知る為である。

横着な損害額の計算がなされ、公共の物（市有財産）が盗まれている可能性もあるからである。又これは市長が保有する行政文書の管理に関する規則第13条第2項別表（第7条関係）、永年保存とするもの第7項「財産の取得、管理及び処分に関する文書で重要なもの」に係る公文書であるからである。

※ 霧島市所有物件については霧島市情報公開条例第5条第2項（ア）の「慣行として公にされ」に該当し、行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条第1項（イ）に該当する公文書であるので公文書の開示をするべきである。又、消総第221号令和6年11月14日 ①②罹災物件申告書、③損害額調査書についても霧島市情報公開条例第5条第6項ア、イ、ウ、エ、オの事由には該当しないのは明らかであるので公文書の開示をすべきである。

※ ①④の公文書不開示決定通知書 消総第222条令和6年11月14日の「公文書を開示しない理由」として「保有しておらず存在しません」と記載しているが、消防局のファイル基準表に基づくと罹災証明書、火災調査書等の公文書は、永年保存とされており重要な財産であり、これは職員の服務違反に該当する。

※ 霧島市情報公開事務取扱規程第14条第2項但し書（イ）に係る理由があるので（起訴状参照）公文書不開示の処分を取り消し、公文書の開示をすべきである。

※ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（法第65号）第7条（行政機関等における障害を理由とする差別の禁止）に係る差別行為であるので憲法第14条に基づき誠実な対応をすべきである。